

# 京大 友

2020年度

## 常磐会総会

2020年9月6日(日)



敬創業 校訓  
實造和訓



校歌(高女・高校) .....	01
常磐会会長挨拶 .....	02
京都高等学校校長挨拶 .....	03
実行委員長挨拶 .....	04
記念事業 .....	05
常磐会総会イベント実績 .....	06
常磐会会則 .....	07
歴代会長・校長 .....	08
常磐会本部役員名簿 .....	09
職員一覧 .....	10
進路概況 .....	11
部活動活動状況 .....	12
定時制職員一覧・近況報告 .....	13
恩師からのおたより .....	14
卒業生からのおたより .....	20
思い出のアルバム .....	24
協力回生のつどい .....	32
協賛広告 .....	34
索引 .....	78
実行委員会組織図 .....	82







京都高等女学校校歌



古鏡を表す銀台に七宝で録書の「京女」を打ち出す。京女を松葉になぞらえ、「常磐」の意味を象徴している。

作詞 小川直熙  
作曲 新清次郎

一、京都を名に負う 学の窓に  
常磐の契りを 結べる友よ  
みくにの前途の 運命を擔ふ  
母こそわれらぞ 使命は重し  
雅に優しく かざりをいとひ  
まごころこめつ、いそしみつとめ  
四年の教訓を心に秘めて  
母校のほまれを伝へむ永遠に  
みやこ みやこ  
われらの みやこ

二、英彦の高嶺のこごしき坂を  
書籍よむわれの 訓と仰ぎ  
周防の大灘 たたふる水の  
清きを貞操の 鏡とあがめ  
からだをきたへて 皇国につくし  
平和の使と 雄々しく立たむ  
かくてぞひろがる 母校の誉  
いざ声そろえて たたえむその名  
みやこ みやこ  
われらの みやこ



「京」の字を表す構図の中心に「高」の文字を白く浮き上がらせたもの。

京都高等学校校歌

福井直秋 作曲  
島田芳文 作詞

一、風薫る 若き世紀の 朝ほらけ  
揺がぬ姿 英彦山  
学びの窓に 仰ぎ見て  
ここに誓いし 若人われら  
文化の京都 その名もゆかし  
ああ躍進の わが母校

二、水清き 尽きぬ流れの 今川の  
たゆまず注ぐ 周防灘  
真理の深さ 究めつつ  
ここに競わん われらが腕  
希望は芽えて 聖火は燃ゆる  
ああ新興の 意気昂し

三、天地の 恵み豊かに 野に充ちて  
夕陽に映ゆる 平尾台  
聞け遙かなる 自治の鐘  
ここに築かん 理想の庭を  
友愛清く 華吹き乱る  
ああ青春の この三歳

四、爽やかに 若き眸の 眉あげて  
見よ美わしの 常磐木は  
わが学び舎の 誇りなり  
ここに創らん われらが歴史  
校風永遠に 輝きわたる  
ああ栄光の わが母校

ごあいさつ



常磐会会長

若山直樹

(高校22回生)

会員の皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、今年もお待ちかねの常磐会の季節がやってまいりました、と申し上げたいところですが、皆様ご承知のとおり、本年2月、3月頃より日本全国が新型コロナウイルス禍に見舞われ、オリンピックをはじめ、地方の様々な、人の集まるイベントはことごとく中止となってしまいました。今日現在（6月10日）も先の見通せない

状況が続いております。年に一度の総会・記念イベントを楽しみにして頂いていた皆様には大変なご心配をおかけしております。

さて、本年度総会実行委員は高校40回・定時27回・高校53回・高校65回卒業の皆様です。昨年総会終了直後から、しっかりと準備を進めてこられました。さあよいよ本番に向かう今年に入つてのこの奇禍です。渡邊克紀実行委員長はじめ、実行委員の皆様のご苦勞、ご心勞を思うと

頭が下がります。感謝に堪えません。実行委員の皆様はまだまだ決してあきらめることなく、状況の許される範囲内で、何とか9月の総会・記念イベントを開催できないかと前向きに準備を進めています。

『こんなときこそ、常磐会の伝統と誇りを未来へつなげていきたい。年に一度の常磐会を皆様とともに喜び合いたい。』との思いで必死に頑張っています。無事に総会・記念イベントが開催され、皆様と再会できることを祈つてやみません。

また、本年度総会の開催にあたり、協賛して頂いた皆様、毎年のことながら、このような状況下にもかかわらず、多大なご協力を賜り誠にありがとうございます。皆様のご厚意は本総会の運営、また、現役高校生への援助にと大切に使用させていただきます。

常磐会は、この3月の高校72回生、定時制59回生の入会で、卒業会員総数は3万1千名を超えるまでとなりました。1世紀を超える常磐会の伝統は、その名のとおり、永久不変の友情を育むものでありたいと願つて

います。今後共、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりますが、母校京都高校のますますの躍進と、常磐会の更なる発展を祈念して、私のごあいさつと致します。



ごあいさつ



校長

土田 秀夫

常磐会におかれましては、若山会長を中心に、日頃から温かく母校を見守って頂きながら、常に学校ファースト、現場ファーストで物心両面からのご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

私自身、今年度も京都高校において教育に携われることを、大変嬉しく思っています。昨年度1年間、私が京都高校で感じた本校の最大の魅力は、毎日全力で勉学に、そして部活動に取り組む素直な生徒達と、ハ

イレベルな授業力を持ち努力を惜しまない職員です。職員は昨年度、今年度ともに全日制、定時制合わせ20名が常磐会であり、各時代の「京都」を知っており、後輩かつ教え子となる生徒に対して深い愛情で指導しているところです。常磐会でない職員も、私を筆頭に常磐会職員に決

して負けていない「京都愛」を持って教育活動にあたっています。実に良い職員の雰囲気、そして生徒と職員との信頼関係も申し分ありません。

昨年度、年度途中ではありましたが、九大10名合格、国公立100名

が、九大10名合格、国公立100名合格を具体的な目標として掲げました。なぜならば、生徒と職員と共に

教育活動を行っていくなかで、本校の生徒と職員とならば実現可能だと強く感じたからです。結果は、九大9名、国公立113名合格という結果

新型コロナウイルスとの戦いが続いています。こんな時だからこそ、「日常」であることの有り難さを再認識し、教育活動を通して生徒と共に「人間力」を養っていきたいと思います。常磐会総会が開会される頃には、皆が日常であることを喜び合っていることを願っています。

果でした。九州大学以外にもお茶の水女子大、神戸大、熊大医学部医学科にも合格しており、生徒達は「チーム京都」としてよく頑張り、後に

結びにあたりまして、常磐会の益々の御隆盛を祈念申し上げます、ご挨拶と致します。

続く後輩達に良い形で襷を繋いでくれたと思っています。京都から難関大へは、常磐会のみならず、地域からの熱い期待であることをこの1年間、色々な場面において、感じてまいりました。「京都から難関大へ」の気持ちは明確になりました。素晴らしい生徒、素晴らしい職員、そして常磐会を含めた素晴らしい環境、後は前に進むだけです。常磐会の皆様方、どうぞ全日制、定時制共に後輩達の勉学、そして部活動での活躍を期待していただきます。

さて、世の中は目に見えない敵、

ごあいさつ



実行委員長

渡邊 克紀

(高校40回生)

本年も常磐会に多大なるご支援を賜り心より御礼申し上げます。2020年度常磐会総会実行委員長を務めます渡邊克紀と申します。本年実行委員である、高校40回生、高校53回生、高校65回生、定時制27回生を代表してご挨拶申し上げます。

常磐会は福岡県立京都高等学校及び福岡県立京都高等学校の同窓会であり、母校の発展に寄与すること、会員相互の親睦・懇親を図ることを目的として活動しています。

私たち協力回生は昨年の総会のおり、江本庸時先輩率いる昨年度実行委員会より擲を渡され、本日まで各回生と力を合わせ、「総会」「懇親会」「記念イベント」「総会誌発行」に向けた準備活動を行ってまいりました。

具体的には一昨年のゴールデンウィークに行った初めての40回生全体同窓会から活動は始まりました。在校生時からあまり優秀ではない自分が実行委員長ということでも不

安でしたが、個性豊かな友人達に恵まれ、いろいろな困難にぶつかってもその都度みんなの熱い思いで乗り越えてきました。また高校53回生(なぜか52回生も)、高校65回生達という後輩にも恵まれ、擲を受け取つてからは毎月順調に会議を積み重ねて参りました。

しかし本年1月「変な伝染病が海外で大流行の兆しを見せている」、2月には福岡でも感染者が、3月には行橋市の各公的会場が閉鎖され会議のために集まることも出来なくなり、4月には福岡県でも初めての「緊急事態宣言」が出され、我々の活動も大きな岐路に立たされました。

原稿を書かせていただいております本日(5月31日(日曜日))の時点では、まだ9月の総会および記念イベントが必ず開催できるのかどうかの確認は得られておらず、目に見えぬものに実行委員会だけでなく、これまで私たちが築いたささやかな幸せが踏みにじられること本当に悔しく思っています。

そんな中自分を支えているのは、「私は諦めが悪いんだ!」「こんな

時だからこそ楽しいイベントだろう!」と、このような状況にも最後まで前向きに冷静に準備を進めてくれる実行委員会の仲間です。実行委員会の仲間たちには感謝してもしきれません。本当にありがとうございます。

これからは決して平坦な道の前ではありませんが、地域の皆様へ元氣をお届けするため、そして未来ある後輩たちに私たちのスローガンである「ミヤコスピリット」を伝播するため、最後まで諦めず準備を行うことを誓いまして、挨拶とさせていただきます。



福岡県立京都高等学校同窓会常磐会 2020

常磐会総会  
記念事業

クラシック  
アンサンブル  
コンサート

# 欧州街紀行

～ピアノの音色にのせて～



中川 淳一/ピアノ



田中 美江/ピアノ



秋津 智承/チェロ



郡司 菜月/ヴァイオリン

9/6日  
2020. 開場/ 12:00  
開演/ 13:00  
(終了予定時刻 15:00)

入場無料(要チケット)・全席自由

※数に限りがありますのでお早めにお申し込みください。  
※入場は開場後、先着順でご案内します。

■会場・チケットお問合せ  
常磐会総会誌広告担当者 または  
**コスメイト行橋**  
TEL 0930-25-2300



YouTube 2020年度常磐会チャンネル  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため入場制限を  
行います。会場の様子はYOU TUBEで配信いたします。



PROGRAM

- ベートーヴェン:ピアノ三重奏曲「街の歌」作品11
- モシコフスキー:連弾のための「異国より」作品23
- クライスラー:愛の悲しみ
- ジューズスキークー=篠崎史紀編:ウィーン我が夢の街  
他

演奏者 PROFILE

- 中川 淳一** 北九州市出身。桐朋学園大学音楽学部を卒業後渡独し、ドイツ国立デトモルト音楽大学に入学。同大学を首席で卒業。帰国後は、九州各地や広島、四国、東京などで、ソロや室内楽の分野で活動している。現在福岡こども短期大学教授。
- 田中 美江** 福岡市出身。ミュージックステーション福岡を主宰し、福岡を中心に活発な音楽活動を開始。国内外の様々なアーティストと共演し、各演奏者からの信頼も厚い。
- 秋津 智承** 借宿でまたチェリストとして、広島を本拠にコンサートやセミナーの主宰を多く手がける。現在、相愛大学大学院・NHK文化センター広島教室講師、浄土真宗本願寺派、船松坊住職。
- 郡司 菜月** 福岡県出身。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2018第2位、他多数上位入賞。九州交響楽団、昭和音楽大学管弦楽団、テアトロ・ジューリオ・シウワウ・オーケストラと共演。

常磐会総会

期日 2020年 9月6日 16時  
会場 コスメイト行橋 〒824-0005 福岡県行橋市中央1丁目

お知らせ

当初予定しておりました三遊亭好楽氏の落語会は諸般の事情により内容が変更となりました。

## 常磐会総会イベント実績

1988(S63)	シルエット劇「角笛劇団」	〈行橋市民会館〉
1989(H1)	講演「ジェームス三木」	〈行橋市民会館〉
1990(H2)	講演「ケント・ギルバート」	〈行橋市民会館〉
1991(H3)	講演「武田 イク」	〈行橋市民会館〉
1992(H4)	講演「橘家 園蔵」	〈行橋市民会館〉
1993(H5)	講演「小川 宏」	〈コスメイト行橋〉
1994(H6)	講演「ケーシー高峰」	〈京都ホテル〉
1995(H7)	講演「井川 良久」	〈京都ホテル〉
1996(H8)	「GSチャリティフェスティバル」	〈行橋市民会館〉
1997(H9)	劇「銀河鉄道の夜」(真夏座)	〈コスメイト行橋〉
1998(H10)	講演「樹添 要一」	〈行橋市民会館〉
1999(H11)	講演「クロード・チアリ」	〈京都高校体育館〉
2000(H12)	能・狂言「野村 萬斎 他」	〈行橋市民会館〉
2001(H13)	講演「桂 文珍」	〈行橋市民会館〉
2002(H14)	講演「宮本 隆治」元NHKアナウンサー	〈行橋市民会館〉
2003(H15)	講演「生島 ヒロシ」	〈行橋市民会館〉
2004(H16)	講演「倍賞 千恵子」	〈行橋市民会館〉
2005(H17)	講演「辻村 寿三郎」	〈行橋市民会館〉
2006(H18)	独演会「春風亭 小朝」	〈行橋市民会館〉
2007(H19)	「山下 洋輔ニューカルテット」JAZZコンサート	〈行橋市民会館〉
2008(H20)	講演「童門 冬二」	〈行橋市民会館〉
2009(H21)	講演「松山 千春」	〈行橋市民会館〉
2010(H22)	精華女子高等学校吹奏楽部演奏会	〈行橋市民会館〉
2011(H23)	講演「金 美齢」	〈行橋市民会館〉
2012(H24)	講演「武田 邦彦」	〈行橋市民会館〉
2013(H25)	京都寄席 The Rakugo! 「円楽独演会」	〈行橋市民会館〉
2014(H26)	「桂 文枝」講演会	〈行橋市民会館〉
2015(H27)	「鈴木 明子」講演会	〈行橋市民会館〉
2016(H28)	「桑田 真澄」講演会	〈行橋市民会館〉
2017(H29)	「渡部 陽一」講演会	〈コスメイト行橋〉
2018(H30)	「中村 文昭」講演会	〈コスメイト行橋〉
2019(R1)	「齋藤 孝」講演会	〈コスメイト行橋〉
2020(R2)	欧州街紀行「中川淳一」アンサンブルコンサート	〈コスメイト行橋〉



# 常 警 会 会 則

- 第1条 (名称) 本会は福岡県立京都高等学校常警会と称え、本部事務局を母校内に置く。
- 第2条 (目的) 本会は母校を中心として会員相互の連絡親睦を深め、併せて各自の知徳の向上発展を図り、母校の名誉の発揚に寄与することを目的とする。
- 第3条 (構成) 本会の会員は通常会員(福岡県立京都高等学校全日制、定時制、福岡県立京都高等女学校及び併置中学校・専攻科の各卒業生)及び特別会員(同校現職員及び旧職員)よりなる。
- 第4条 (事業) 本会は目的を達成するために次の事業を行なう。  
 (1) 毎年本校卒業時、新入会員の歓迎をかねて入会式を行なう。  
 (2) 会報、会員名簿の発行。  
 (3) 母校の教育振興、会員の親睦向上のために必要と認められる行事。  
 (4) その他必要と認められる行事。
- 第5条 (機関) 本会本部に次の機関を置く。  
 (1) 総 会 総会は本会の最高議決機関であつて会員全体で構成し、原則として、毎年8月もしくは9月に開く。また会長が必要と認めたときは臨時にこれを開くことができる。  
 (2) 役員会 役員会は総会に次ぐ議決機関であつて第7条に定める役員を以て構成する。  
 (3) 幹事役員会 幹事役員会は会長の諮問に応じ、必要事項を審議する。幹事役員は会長が委嘱する。  
 (4) 事務局 事務局は本会の会務運営上の事務記録を処理し、会計を掌る。
- 第6条 (支部) 都道府県市町村内または職場に本会支部を置くことができる。
- 第7条 (役員) 本会に次の本部役員を置く。
- |             |     |                          |
|-------------|-----|--------------------------|
| 会 長         | 1 名 | 役員会が推薦し、総会の承認を得る。        |
| 名誉会長        | 1 名 | 現職校長                     |
| 副会長         | 2 名 | 会長が推薦し、総会の承認を得る。         |
| 名誉副会長       |     | 現職教頭及び現職事務長              |
| 顧 問         |     | 会長が推薦し、役員会の承認を得る。(会長経験者) |
| 名誉顧問        |     | 会長が推薦し、役員会の承認を得る。        |
| 監 査         | 2 名 | 会長が推薦し、役員会の承認を得る。        |
| 前年度総会実行委員長  | 1 名 | 前年度の総会実行委員長              |
| 当年度総会実行委員長  | 1 名 | 当年度の総会実行委員長              |
| 支部長         |     | 各支部より1名                  |
| 回生代表        |     | 各回生より1名                  |
| 前事務局長       | 1 名 | 直前事務局長                   |
| 事務局長        | 1 名 | 本会会員で現職員                 |
| 事務局次長       | 1 名 | 同上                       |
| 学校内幹事(事務局員) |     | 同上                       |
- 第8条 (役員の仕事)
- |             |                                    |
|-------------|------------------------------------|
| 会 長         | 会長は会務を総括し、会合を主宰し、会を代表する。           |
| 副会長         | 副会長は会長を補佐し、会長不在のときはこれを代行する。        |
| 顧 問         | 会長の相談に応じる。                         |
| 監 査         | 本会の会計を監査する。                        |
| 当年度総会実行委員長  | 当年度当番回生を代表し、総会の企画・運営をし、総会誌を発行する。   |
| 支部長         | 支部を統括し、運営する。                       |
| 回生代表        | 当該回生を代表し、回生内の連絡調整を図る。              |
| 事務局長        | 事務局長は本部事務局を統括し、運営する。               |
| 事務局次長       | 事務局次長は事務局長を補佐し、事務局長が不在のときはこれを代行する。 |
| 学校内幹事(事務局員) | 事務を掌り、処理する。                        |
- 第9条 (任期) 役員の仕事は2年とするが留任を妨げない。欠員が生じたときは役員会において選出する。ただし、任期は前任者の残任期間とする。
- 第10条 (会計) 本会の経費は入会金、寄付金、その他の収入を以て充てる。会員は入会金として12,200円を納入することとする。
- 第11条 (会計報告) 本会の会計年度は4月1日より始まり翌年3月末日に終る。会費の収支決算は総会において報告し、承認を得る。
- 第12条 (会則改正) 改正は総会の出席者の過半数の議決を要する。

## 付 則

- ・この会則は昭和47年8月より実施する。
- ・昭和60年8月一部改正。      ・平成9年8月一部改正。
- ・平成10年8月一部改正。      ・平成13年9月改正。
- ・平成17年9月一部改正。      ・平成25年9月一部改正。



# 歴代会長・校長

## ◎歴代会長

初代	有松 藤代 会長 (昭和24年約半年間)
2代	中尾 夕二 会長 (昭和24～27年約3年間)
3代	白樫 陸子 会長 (昭和27年約半年間)
4代	八田 三千代 会長 (昭和27～29年約2年間)
5代	石田 ハル子 会長 (昭和29年約半年間)
6代	藤田 春子 会長 (昭和29～33年約4年間)
7代	柳田 照子 会長 (昭和33～35年約2年間)
8代	和田 秀枝 会長 (昭和35～42年約7年間)
9代	山路 英彦 会長 (昭和42～53年約11年間)
10代	白井 末利 会長 (昭和53～62年約9年間)
11代	鍵山 俊輔 会長 (昭和62年～平成10年約11年間)
12代	尾形 知文 会長 (平成10年～17年約7年間)
13代	若山 直樹 会長 (平成17年～)

## ◎歴代校長

氏名 (就任年月日)

初代	中川 直亮 (大正6年3月28日)
2代	大森 実 (大正9年3月23日)
3代	合屋 武城 (大正10年8月25日)
4代	小川 直熙 (大正15年9月27日)
5代	松本 寛吉 (昭和5年5月22日)
6代	浜上 宝作 (昭和11年3月31日)
7代	和田 熊彦 (昭和15年4月30日)
8代	荻原 豊 (昭和22年5月20日)
9代	八田 静夫 (昭和25年4月1日)
10代	木村 利雄 (昭和27年5月19日)
11代	古谷 弘 (昭和30年5月8日)
12代	大堀 孝生 (昭和34年4月6日)
13代	富本 市平 (昭和38年4月17日)
14代	田頭 喬 (昭和44年4月1日)
15代	米田 栄一 (昭和47年4月1日)
16代	林 真澄 (昭和51年4月1日)
17代	小袋 是郎 (昭和56年4月1日)
18代	香月 晴美 (昭和59年4月1日)
19代	鳥尾 恒美 (昭和62年4月1日)
20代	吉國 岩一 (平成元年4月1日)
21代	岡 泰司 (平成4年4月1日)
22代	梶原 辯二 (平成6年4月1日)
23代	山本 隆生 (平成9年4月1日)
24代	山中 英彦 (平成11年4月1日)
25代	金光 克彦 (平成13年4月1日)
26代	大下 一幸 (平成14年11月1日)
27代	大垣 洋之 (平成17年4月1日)
28代	亀田 陽一 (平成19年4月1日)
29代	武吉 恆 (平成21年4月1日)
30代	中村 潤 (平成24年4月1日)
31代	高須 雅光 (平成26年4月1日)
32代	丸内 毅 (平成27年4月1日)
33代	田中 浩子 (平成28年4月1日)
34代	木部 勝志 (平成30年4月1日)
35代	土田 秀夫 (平成31年4月1日)

## 常磐会本部役員名簿

役 職	回 生	氏 名	高 校	回 生	昭	江 本 庸 時
会 長	高22	若 山 直 樹	高 校	39回生	昭62	渡 邊 克 紀
名 譽 会 長	校 長	土 田 秀 夫	高 校	40回生	昭63	大 村 安 則
副 会 長	高31	和 田 雄 二	高 校	41回生	平 成 元	原 田 幸 一
参 事 兼 事 務 長	参 事 兼 事 務 長	倉 井 修	高 校	42回生	平 2	森 上 誠
名 譽 副 会 長	教 頭 (全)	長 野 満 晴	高 校	43回生	平 3	豊 瀬 敦
顧 問	教 頭 (定)	大 江 史 彦	高 校	44回生	平 4	山 田 卓
高 4	高 4	古 谷 信 一	高 校	45回生	平 5	土 肥 正 典
高 4	高 4	白 井 末 利	高 校	46回生	平 6	篠 田 浩 平
高 5	高 5	山 路 英 彦	高 校	47回生	平 7	中 野 充
高 8	高 8	鍵 山 俊 輔	高 校	48回生	平 8	村 上 和 也
高 15	高 15	尾 形 知 文	高 校	49回生	平 9	毛 利 敏 德
監 査	高21	大 久 保 正 信	高 校	50回生	平 10	村 上 剛 史
高58	高58	田 原 康 行	高 校	51回生	平 11	藤 井 樹 志
前 年 度 総 会 実 行 委 員 長	高39	江 本 庸 時	高 校	52回生	平 12	右 田 篤 志
当 年 度 総 会 実 行 委 員 長	高40	渡 辺 克 紀	高 校	53回生	平 13	宮 下 壽 文
勝 山 支 部 長	高21	大 久 保 正 信	高 校	54回生	平 14	吉 留 雄 介
北 九 州 支 部 長	高13	陣 山 建 夫	高 校	55回生	平 15	友 清 貴 文
福 岡 支 部 長	高 8	仲 村 晴 子	高 校	56回生	平 16	二 見 真 紀 人
行 橋 市 役 所 支 部 長	高31	和 田 雄 二	高 校	57回生	平 17	細 川 早 斗
回 生 代 表	卒 業 年 度	氏 名	高 校	58回生	平 18	照 本 旭 生
高 女 25 回 生 代 表	昭 18 年 卒	友 田 房 子	高 校	59回生	平 19	馬 場 亮 介
高 女 30 回 生	昭 23	品 川 洋 子	高 校	60回生	平 20	有 久 将 司
高 校 3 回 生	昭 26	廣 松 順 子	高 校	61回生	平 21	日 隈 優 介
高 校 4 回 生	昭 27	小 野 秀 明	高 校	62回生	平 22	前 田 惠 佑
高 校 5 回 生	昭 28	浜 田 哲 郎	高 校	63回生	平 23	鱒 湖 聰 志
高 校 6 回 生	昭 29	大 江 国 友	高 校	64回生	平 24	藤 村 友 也
高 校 7 回 生	昭 30	小 松 止 男	高 校	65回生	平 25	定 野 弘 希
高 校 8 回 生	昭 31	伊 藤 繁 隆	高 校	66回生	平 26	浜 里 俊 吾
高 校 9 回 生	昭 32	佐 藤 護 彦	高 校	67回生	平 27	白 川 魁 星
高 校 10 回 生	昭 33	塩 塚 誠	高 校	68回生	平 28	久 保 契 己
高 校 11 回 生	昭 34	山 内 公 二	高 校	69回生	平 29	浅 富 義 德
高 校 12 回 生	昭 35	角 谷 健 一	高 校	70回生	平 30	末 松 憲 児
高 校 13 回 生	昭 36	向 井 啓 司	高 校	71回生	平 31	樫 本 光 太 郎
高 校 14 回 生	昭 37	松 下 清	高 校	72回生	令 和 元	中 山 克 己
高 校 15 回 生	昭 38	豊 守 齐	定 時 制 高 校 2 回 生 代 表	昭 38 年 卒	昭 38 年 卒	大 平 英 明
高 校 16 回 生	昭 39	白 井 啓 吉	定 時 制 高 校 6 回 生	昭 42	昭 42	石 川 國 孝
高 校 17 回 生	昭 40	佐 藤 政 治	定 時 制 高 校 19 回 生	昭 55	昭 55	坪 根 能 度
高 校 18 回 生	昭 41	藤 木 巧 一	定 時 制 高 校 20 回 生	昭 56	昭 56	
高 校 19 回 生	昭 42	野 本 俊 一	校 内 役 職	回 生	氏 名	
高 校 20 回 生	昭 43	豊 瀬 尉 芳	事 務 局 長	高 37	玉 江 俊 樹	
高 校 21 回 生	昭 44	有 門 信 三 郎	事 務 局 次 長	高 31	北 川 敏 行	
高 校 22 回 生	昭 45	石 田 慶 三 郎	学 校 内 幹 事	高 26	田 中 節 子	
高 校 23 回 生	昭 46	松 本 高 彦		高 28	松 川 幸 憲	
高 校 24 回 生	昭 47	古 谷 芳 樹		高 31	森 林 雅 浩	
高 校 25 回 生	昭 48	池 田 孝 博		高 32	山 田 な お み	
高 校 26 回 生	昭 49	大 下 敏 雄		高 34	厩 谷 み ゆ き	
高 校 27 回 生	昭 50	内 田 克 彦		高 35	長 野 満 晴	
高 校 28 回 生	昭 51	浦 杉 幸 雄		高 44	青 木 直 剛	
高 校 29 回 生	昭 52	小 野 誠 子		高 47	田 中 久 美 子	
高 校 30 回 生	昭 53	森 辰 彦		高 49	石 松 久 美	
高 校 31 回 生	昭 54	和 田 雄 二		高 54	椋 本 俊 輔	
高 校 32 回 生	昭 55	中 村 浩 行		高 55	中 島 幸 宏	
高 校 33 回 生	昭 56	宗 裕		高 56	上 森 史	
高 校 34 回 生	昭 57	執 行 和 彦		高 58	細 川 早 斗	
高 校 35 回 生	昭 58	田 原 康 行		高 58	山 野 彰 子	
高 校 36 回 生	昭 59	高 城 喜 典		高 61	甲 木 佑 佳	
高 校 37 回 生	昭 60	大 村 重 彦		高 65	石 橋 優 奈	
高 校 38 回 生	昭 61	磯 田 卓 也		高 65	高 木 健 太 郎	
				高 67	嶋 田 友 理 奈	

# 職 員 一 覧

職 名	氏 名	担当教科	職 名	氏 名	担当教科
校 長	土 田 秀 夫		教 諭	玉 江 俊 樹	保健体育
参事兼事務長	倉 井 修		教 諭	松 川 幸 憲	保健体育
教 頭	長 野 満 晴		教 諭	在 津 元 敬	保健体育
教 諭	森 林 雅 浩	国 語	教 諭	日 吉 晶 之	保健体育
教 諭	帛 谷 みゆき	国 語	教 諭	岡 野 聡 未	保健体育
教 諭	大 澤 洋 一	国 語	常勤講師	高 木 健太郎	保健体育
教 諭	増 田 友佳子	国 語	非常勤講師	岡 田 清 隆	芸 術 (美術)
教 諭	細 川 早 斗	国 語	非常勤講師	松 田 ひとみ	芸 術 (音楽)
教 諭	山 下 葉 子	国 語	非常勤講師	大 森 アユミ	芸 術 (書道)
教 諭	石 橋 優 奈	国 語	教 諭	伊 藤 睦 浩	外国語 (英語)
教 諭	田 中 節 子	地 歴 (世史)	教 諭	黄 原 三 佳	外国語 (英語)
教 諭	大 塚 宏 志	地 歴 (世史)	教 諭	青 木 直 剛	外国語 (英語)
教 諭	山 野 彰 子	地 歴 (地理)	教 諭	横 山 笛 美	外国語 (英語)
教 諭	林 義 大	地 歴 (日史)	教 諭	田 中 香 織	外国語 (英語)
常勤講師	中 島 幸 宏	地 歴 (世史)	教 諭	永 山 雄 一	外国語 (英語)
教 諭	石 松 久 美	公 民	教 諭	西 村 惠	外国語 (英語)
主幹教諭	松 野 茂	数 学	教 諭	長 田 翔 大	外国語 (英語)
教 諭	坂 井 道 孝	数 学	A L T	キャサリン プリンクホーン	
教 諭	陶 山 陽 一	数 学	指導教諭	開 田 涼 子	家 庭
教 諭	山 本 優 子	数 学	非常勤講師	山 本 智 美	情 報
教 諭	清 水 裕 子	数 学	養護教諭	福 田 瞳	
教 諭	武 吉 大 輔	数 学			
教 諭	溝 口 信 也	数 学	<b>事 務 職 員</b>		
教 諭	柴 田 克 哉	数 学	事務主査	定 野 恵 美	
非常勤講師	亀 谷 香 織	数 学	主 事	佐 野 由 貴	
教 諭	仲 江 聖 吾	理 科 (物理)	主 事	嶋 田 有 理 奈	
非常勤講師	南 波 和 昭	理 科 (化学)	主任技能員	森 美 子	
主幹教諭	北 川 敏 行	理 科 (化学)	主任技能員	村 上 健 治	
教 諭	松 本 暢 隆	理 科 (生物)	技 能 員	山 田 正 則	
教 諭	田 中 久 美 子	理 科 (生物)	事務補助	田 中 直 子	
教 諭	椋 本 俊 輔	理 科 (物理)	書記 (嘱)	土 橋 奈 緒 美	
教 諭	甲 木 佑 佳	理 科 (化学)	P T A	山 田 なおみ	
期限付実験所助手	上 森 史	理 科	P T A	小 山 明 菜	



# 令和元年度 進路 概況

進路指導主事 仲江 聖吾

昨年度の入試について

昨年度の入試では、大学入試センター試験における平均点がダウンした影響や、新入試を警戒し現役合格を意識した、いわゆる安全志向が見られました。前期日程の志願者数は24・3万人であり、例年より1万人以上減少しています。本校においても、浪人して再挑戦する生徒は少数名であり、例年に比べに少なくなっています。

私立大学の入学定員厳格化により、多くの私立大学で難化する傾向がありました。一方で、すでに厳格化も終了し落ち着きを見せています。しかし、一昔前と比較すると、県内の私立大学もずいぶん難化していることには驚かされるのではないのでしょうか。

今年度の入試について

今年度の入試の話題は、なんと入試の改革でしょう。AO入試は総合型選抜、推薦入試は学校推薦型選抜、

一般入試は一般選抜と名称が変更されます。大学入試センター試験は、

昨年度は、この大学入学共通テストにまつわる話題が世間を賑わしました。英語の外部検定試験利用や記述式問題の導入を見送ったことなど、生徒をはじめ、高校の教員、検定試験を行う業者、問題集を発行する出版社など、多くが対応に追われたのではないのでしょうか。

また、今年は新型コロナウイルス感染症による臨時休業による学習の遅れ、運動系の大会の中止、資格試験の中止など、大学入試に与える影響は計り知れません。学習の遅れについては、補充授業、行事の変更や、夏期休業の短縮などで対応しているところですが、次の波が来ないことを祈るばかりです。

最後になりましたが、常磐会におかれましては、日頃より本校教育に

ご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。今後とも、引き続き

ご支援いただきましよう。よろしくお願いいたします。願います。

令和元年度 国公立大学合格者数 (既卒生を含む)

設立	大学	学部	人数	設立	大学	学部	人数
国立	北見工業	工学部	1	国立	長崎	工学部	3
	秋田	国際資源学部	1		長崎	情報データ科学部	1
	千葉	理学部	1		長崎	多文化社会学部	3
	お茶の水女子	文教育学部	1		佐賀	医学部	1
	静岡	情報学部	1		佐賀	経済学部	1
	神戸	国際人間科学部	1		佐賀	芸術地域デザイン部	1
	岡山	農学部	1		大分	理工学部	3
	広島	医学部	1		大分	経済学部	1
		工学部	1		大分	福祉健康科学部	1
		総合学科	1		大分	理工学部	2
	鳥取	理学部	1		鹿児島	工学部	1
		医学部	1		鹿児島	農学部	1
	島根	工学部	1		東京都立	都市環境	1
		生物資源科学部	1		長野	社会福祉学部	1
	山口	経済学部	1		神戸市外国語	外国語学部	1
		工学部	3		高知工科	環境理工学群	1
		国際総合科学部	2		島根県立	人間文化学部	1
	宮崎	人文学部	2		山口県立	社会福祉学部	1
理学部		1	山口東京理科	工学部	2		
九州工業	工学部	12	下関市立	経済学部	4		
福岡教育	教育学部	3	福岡県立	看護学部	2		
	医学部	1	福岡県立	人間社会学部	5		
九州	芸術工学部	1	福岡女子	国際文理学部	1		
	工学部	4	北九州市立	外国語学部	1		
	文学部	1	北九州市立	経済学部	3		
	理学部	1	北九州市立	国際環境工学部	5		
熊本	医学部	2	北九州市立	地域創生学群	1		
	工学部	1	北九州市立	文学部	5		
	文学部	1	熊本県立	法学部	2		
	法学部	1	長崎県立	文学部	1		
	理学部	2		地域創造学部	1		

令和元年度 私立大学合格者数 (既卒生を含む)

大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
福岡	52	九州国際	4	帝京	1
西日本工業	33	日本文理	3	関東学院	1
福岡工業	30	日赤九州国際看護	3	東亜	1
九州産業	22	関西学院	3	関西	1
名古屋外国語	21	徳島文理	3	東京電機	1
西南学院	18	福岡女学院	3	関西外国語	1
近畿	16	京都外国語	2	東京理科	1
西南女学院	13	福岡看護	2	神戸学院	1
立命館	11	立教	2	同志社	1
梅光学院	8	甲南女子	2	神田外語	1
九州女子	8	別府	2	四国学院	1
九州共立	6	広島国際	2	中央	1
九州栄養福祉	6	大阪電気通信	2	京都精華	1
武庫川女子	5	熊本保健科学	2	広島工業	1
久留米工業	5	第一薬科	2	環太平洋	1
中村学園	5	長崎総合科学	2	早稲田	1
純真学園	5	岡山理科	1	龍谷	1
久留米	5	武蔵野美術	1	安田女子	1
産業医科	4	明治	1	青山学院	1

上級学校合格状況・就職状況

令和元年度	現役	既卒	合計
国立大学	61	12	73
公立大学	36	3	39
私立大学	299	34	333
文科省管轄外	2	0	2
公立短大	5	0	5
私立短大	4	0	4
各種学校	61	0	61
事務	0	0	0
営業	0	0	0
技能	2	0	2
公務員	0	13	13
合計	0	0	15

# 部活動活動状況

全日制 令和2年6月11日現在

文化部		男子	女子	計
1	演劇	0	2	2
2	華道	0	4	4
3	琴曲	0	4	4
4	コーラス	0	2	2
5	茶道	4	10	14
6	写真	2	6	8
7	囲碁・将棋	9	2	11
8	書道	0	3	3
9	放送	2	6	8
10	煎茶	1	0	1
11	文芸	3	0	3
12	美術	3	17	20
13	吹奏楽	12	39	51
14	料理	0	17	17
15	英語 (ESS)	2	3	5
16	SG	0	5	5
17	科学同好会	2	0	2

体育部		男子	女子	計
1	バレーボール	18	19	37
2	バスケットボール	31	27	58
3	野球	22	2	24
4	テニス	17	9	26
5	陸上	21	12	33
6	柔道	0	0	0
7	剣道	6	2	8
8	サッカー	33	3	36
9	バドミントン	25	29	54
10	バトン	0	17	17
	ダンス	1	22	23
11	水泳	6	2	8
12	卓球	12	6	18
13	空手道	1	2	3
14	レスリング同好会	0	0	0

部活動 合計		男子	女子	計
部 活 動 生 徒 数		233	272	505
生 徒 数		358	390	748
加 入 率		65.1	69.7	67.5

## 主な戦績 \*令和元年4月～令和2年3月までの期間での県大会以上

### 体育部

#### <陸上部>

○福岡県高校総体陸上競技対校選手権大会

県大会出場 11名 男子8種競技 (1名)、男子走高跳 (1名)  
男子砲丸投げ (1名)  
女子7種競技 (1名)、女子走幅跳 (1名)  
女子4×100mリレー (6名)

九州大会出場 1名 男子砲丸投げ (1名)

インターハイ出場 1名 男子砲丸投げ (1名)

○福岡県高校新人陸上競技対抗選手権大会

県大会出場 8名 男子砲丸投げ (1名)、男子5000mW (1名)  
女子4×100mリレー (6名)

九州大会出場 1名 男子砲丸投げ (1名)

#### <バドミントン部>

○福岡県高校総体バドミントン選手権大会

男子団体県大会出場 女子団体県大会出場

○福岡県高等学校バドミントン新人大会

男子団体県大会出場

#### <バスケットボール部>

○福岡県高校総体バスケットボール競技大会

男子県大会出場 (1回戦)

○福岡県高校選抜バスケットボール選手権大会

男子県大会出場 (2回戦)

#### <卓球部>

○福岡県高校新人卓球選手権大会

女子個人 (1名) 県大会出場

○福岡県高校全国選抜卓球大会

女子個人 (1名) 県大会出場

#### <サッカー部>

○福岡県高校総体サッカー競技大会

県大会出場 (予選リーグ)

#### <水泳部>

○全九州高等学校選手権新人大会

九州大会出場 女子50m背泳ぎ (1名)、男子50m平泳ぎ (1名)

### 文化部

#### <美術部>

○福岡県高文連美術・工芸部門

県大会出場 平面デザイン部門 奨励賞 (1名)

#### <写真部>

○福岡県高等学校総合文化祭写真部門

県入選 佳作 (1名)

#### <放送部>

○福岡県高校放送コンテスト大会

県大会出場 朗読部門 入賞 (1名)



## 定時制職員一覧・近況報告

職 名	氏 名	担当教科
校 長	土 田 秀 夫	
参事兼事務長	倉 井 修	
教 頭	大 江 史 彦	
教 諭	大 場 康 博	国 語
教 諭	渡 邊 光 治	地 歴
非常勤講師	豊 原 守 良	地 歴
教 諭	吉 浦 祐 司	公 民
教 諭	竹 下 斎 明	数 学
教 諭	藤 崎 碧 人	理 科
教 諭	坂 東 恭 平	保 健 体 育
非常勤講師	二 木 浩 子	芸 術
教 諭	峯 野 光 善	外国語(英語)
非常勤講師	野 島 洋 子	家 庭
非常勤講師	小 川 瑞 絵	情 報
養護助教諭	寶 田 早 苗	
主 事	徳 永 大 輝	

### 定時制近況報告

まず、令和元年度の生徒の進路状況をご紹介します。令和元年度は、四年修了生が十五名、三年修了生が二名、計十七名の生徒が卒業しました。在学中からの仕事を継続している生徒もいますが、新規就職者が三名、進学者が二名でした。

次に、令和元年度の特徴ある行事・活動をご紹介します。

九月に行われた生活体験発表北九州地区大会に本校からは四年生一名、三年生一名が出場しました。今までの経験を発表し、努力賞を受賞しました。

文化部関係では、四月に行われた北九州芸術祭(書道部門)において、三年生二名が特選、四名が入選となりました。また、行橋市人権週間啓発作品(書道の部)では、四年生が最優秀賞、二年生が優秀賞と入選となりました。高文連書道部門授業作品展においても四年生一名、三年生四名が入選しました。

十月には、行橋市民文化祭の開会行事で書道パフォーマンスを行いました。

体育関係では、高体連定通部北部ブロック卓球大会に四年生男子が出場し、県大会に出場しました。また秋季大会にも出場し県大会に出場しました。

本年度は、新入生十六名を迎え、全校五十三名の生徒数でスタートしました。

生徒たちは、仕事に勉学に全力で励んでいます。





青春よ 甦れ

40 回生 3 年 1 組担任

村上 博彦 先生



卒業アルバムより

常磐会総会おめでとうございます。  
当番回生の諸君が高校生だった頃は  
今から三十二、三年前のことです

ね。当時の私は今の君たちよりも少し若かった。君たちと日々勉学に勤しむことがとても楽しかったことを思い出します。君たちの輝かしい未来を語り、青年の可能性を語り、人間として大いに成長されんことを期待し願ったものです。そして君たちは立派に成長してくれました。有難う。

あの頃の君たちは「自分さがしの旅」に出発したばかりだった。「何のために勉強するのか」「なぜ課外を強制されなければならないか」「学校はもつと自由であるべきだ」「俺の学力を偏差値で決めつけるな」「もつともつと自分のしたいことがしたい」「人生とは何か」「人間とは何か」、そんな疑問や屈辱や願望を抱き、悩みながらも受験勉強に追われ続けた日々・・・。

私は君たちに夢を語った。奥君はどんな夢を見ていたのか知らないが（知る人ぞ知る。フフフ・・・）。

一方で君たちの成績が伸びないことをやかましく叱りつけ、また、進路指導では「君は学力がない」と厳しく批判して君たちを失望させてしまったこともあった。今ここで私の未

熟を後悔してもどうにもならないが、許せるものなら許してもらいたい。私の教員としての至らなさを恥じるほかない。

三十数年の歳月が流れ、君たちは今あの頃の自分の青春を思い出すだろう。先程も述べたが、あの頃の君たちはまさに「自分さがしの旅」の真只中にいた。それは文化祭で取り組んだ三年一組の製作した映画に如実に表現されていた。たしか塩塚君が主人公で中野君や泉さんが親友として出演していた。主人公は親から発して家出を試みた。二階の窓から抜け出す塩塚君の姿が私の脳裏に焼きついている。そして中野君との熱い友情。

青春は素晴らしい。できることならもう一度あの頃に戻りたい。だが人生は一度しかない。だからこそ面白い。だからこそこの一瞬が愛おしい。常磐会総会万才!! 第40回生に幸多かれ!!

「京都高校への感謝」

40 回生 3 年 3 組担任

合屋 伸一 先生



新型コロナウイルス感染拡大を受けて出された緊急事態宣言真っ只中の4月、この文章を書いています。

「博多どんたく」や「博多祇園山笠」など伝統の祭りも中止、外出の自粛を求められ、3月に始まった学校の臨時休業もいつ終わるのか分からず、先の見えない不安や苛立ちが街中に渦巻いています。

1日も早くこの危機的な状態が収束し、令和2年度京都高等学校常磐会総会を盛大に行うことが出来るようになることを、心から祈願します。

今年度の当番回生である40回生の皆さんが入学してきた昭和60年4月、私はまだ23歳でした。

伝統に裏打ちされ、躍進の真つ只中にあつた京都高校において、大学を卒業してまだ1年しか経つておらず、どう見ても頼りない私に1年生の担任をさせるといふ判断をしてくださった当時の校長先生や先輩の先生方に対し、改めて感謝いたします。周りの不安をよそに、私自身は初めて担任として働ける喜びと高揚感をいっぱいと感じ、充実した3年間を過ごすことが出来ました。

その後、30歳になり44回生の担任を終えた平成4年、お世話になつた京都高校を離れ地元の福岡市に戻り、開校して8年目を迎えたばかりの香住丘高校に4年間、その後、筑紫丘高校に15年間勤めました。

京都高校での貴重な8年間の経験は、私のキャリアに大きな影響を与えてくれました。

特に数学の指導では、「生徒が、どこが分かつていないのかも、分かっているなかつた」未熟な私を、守先生をはじめとする先輩の先生方が粘り強く導いてくださったおかげで、その後49歳で教頭になるまで、生徒たちの信頼に応え得る指導を続けることができたと思っています。

お世話になつた先生方と温かく受け入れてくれた生徒の皆さんには、心から感謝いたします。

現在58歳となり、母校福岡高校の校長として3年目を迎えています。

少子高齢化の進行と私立高校の台頭により、県立高校の置かれている状況は年々厳しくなっていますが、目の前にいる生徒達のことを第一に考え、魅力ある学校づくりを念頭に、最後まで心を込めて丁寧に向き合ひ、残り少なくなつた教員人生を締めくくつてまいりたいと考えています。

おまけです！

京都高校と福岡高校は共に戦前に開校し、昭和23年の学制改革で同時に高等学校として再スタートしました。

したがって、高校〇〇回生という数え方をすると、両校とも同じ年齢の人が同じ回生にあたります。

今年度は高校の卒業回と年齢を加えると91となる年なので、例えば、京都高校40回生と福岡高校40回生は、(91から40を引いて、)ともに今年は51歳と計算出来ます。

## お元気ですか

40回生 3年4組担任

寶崎 智恵美先生



卒業アルバムより

京都高校四十回生の皆さん、お元気ですか。そして、新型コロナウイルス感染症拡大の脅威の中、同窓会総会に向けて活動して下さっている当番回生の皆さん、ありがとうございます。無事に総会が開催されますことを願っています。

私にとって京都高校は母校であり、教師になつて三校目の勤務校でした。その京都高校に三十三年間勤務させて頂いたことは幸せなことでした。平成二十八年に定年退職をし、現在は退職後五年目を元気で迎えています。

四十回生の皆さんの担任をした頃、私は二十九歳。京都高校に赴任して三年目。一年生から担任をし、卒業

するまでの三年間を共に過ごした最初の生徒が四十回生の皆さんでした。皆さんは入学した頃から元気がよくて、驚かされることばかりの学年でした。それは一年次最初の体験学習です。それは一年次最初の体験学習です。登山の後、疲れているはずなのにすぐに体育館で走り回る驚異のパワー。夏の九重キャンプでも同様でした。キャンプ場でスイカを食べるのだと言つて、交代で大玉のスイカを運び、食べなかつたからとまた持ち帰るといふ姿にはあきれてしまいました。



キャンプ場への往復はかなりの距離だったのに。九重では、早朝登山の大船で美しい日の出と一緒に眺めた



ことも忘れられない思い出です。2年次の修学旅行のスキー教室でも疲れ知らず。私が三十三年間見てきた京都生の中でも最もエネルギーに溢れていたのは、四十回生の皆さんであつたと思います。五十歳を迎えた今の皆さんの毎日はどうですか。人間の生涯の基になるのは、十代の頃の姿勢なのではないかと私は考えています。その人の性格や生き方は長い年月のうちに変化していくように思われていますが、変わらない何かは十代の頃に形成されている、そう感じています。

毎年正月を迎えると、私は高校時代の同級生とクラス会をします。今では、地元で生活する数人が集まる会になってしまいましたが続けていきます。六十代になって級友と高校時代のたわいもない話をする時、級友の中に変わらない人柄を感じます。外見はみな変わってしまったというのに。だからこそ思うのです。十代の頃のエネルギーが今の自分のどこかに残っていて、ずっと自分を支えていくのではないかと。

卒業生の皆さんもきつとそうであ

ってほしいと思います。疲れた時、自分自身の高校時代をちよつとふり返つて、自分はどう生きたいと思つていたのだろうか、今の自分は、まだ何でも実現できる力を持っているんだ、と思ひ出してほしい。

さて、現在の私は、忙しく働いていた頃にはしたくてもできなかったことを一つずつ実行する毎日を過ごしています。ガーデニング、日々の運動、旅行など。特に、旅行には時間を使っているかもしれません。古典が好きな私が、季節ごとに出かけ、ただ旅をするだけではなく、神社仏閣の歴史を学び、今では検定まで受検するほどのめり込んでいるのが京都(きょうと)です。千年の都について知れば知るほど魅了され、ライフワークにしたいと考えるほどになりました。

京都高校卒業生の皆さん、それぞれの年代で大変な日々を過ごされていることと思います。身体に気を付けて、充実した人生を築かれていくことをお祈りしています。

## 53回生のみなさんへ

53回生 3年1組担任

田中 厚範先生



卒業アルバムより

令和2年度常磐会総会が盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

また、当番幹事として準備に携つてこられた皆様方のご苦労に対し、敬意と謝意を表します。

元号も令和となる中で、この文章を記している間にも新型コロナウイルスの影響を身に染みて痛感しているところではあります。

さて、53回生(平成13年卒業)の皆さんとは、卒業までの3年間、担任として関わらせていただきました。私自身、採用されて初めての担任であり、担任として初めての卒業生を出させていただいた学年です。夢や

希望をたくさん抱えつつ、多感な高校生が自分自身の夢を叶えられるようにと、私自身が、とても緊張したスタートをきった事をしっかりと覚えていきます。木部学年主任には、随分、ご心配とご迷惑をおかけしたのではないかと思います。懐深く、好きなようにさせていただいたように思います。

初担任の時に副任をしていただいた席谷先生には、生徒以上に私が生徒みたい(もしくは手



のかかる息子?)に、様々なことを指導していただき、まるで「お母さん」のようでした。同じ学年の先生方には本当にお世話になり、適当な性格の私が何とかやって行けたのも先生方のおかげです。

当時の卒業アルバムや交友会誌を見返してみると、色々なことが思い返されます。あの頃は本当に楽しかったと思ひ出にふけり、時間が経つのも忘れていましたが、未熟だった



## 53回生の皆さんへ

53回生 3年4組担任

木部 勝志先生



卒業アルバムより

令和二年度常磐会総会の開催を心からお祝い申し上げます。

五十三回生の皆さんが卒業して早十九年、時間が経つのは早いものですね。皆さんは現在「不惑」目前、社会のそれぞれの持ち場で御活躍のことと思います。（私は、昨年三月に京都高校を最後に定年退職し、現在、豊前市にある青豊高校でお世話になっております。）

反省することも多いのですが、人は一本道です。後戻りはできません。失敗も時に開き直って重荷を背負って前に進むのみです。皆さんもまだまだこれからです。健康で益々ご活躍されんことを心から祈念しております。

皆さんが在籍した平成十年から十三年、思い返せば、私は初めての学年主任として不安もある中、次々と目前に現れる課題をこなすのに一杯で、いつの間にか三年間が終わっていたような気がします。悲しい出

来事もありましたが、学年団の先生方と協働して、何とか五十三回生の皆さんを送り出すことができました。

卒業の日は「涙のち笑顔」、皆さんの暗れやかな顔は忘れられません。規律と友情の体験学習（雨の中、早朝登山の途中で引き返してきました）

文化祭（クラス企画・パフォーマンス）、体育大会（入場行進・京都体操・騎馬戦・メイポールダンス・フォークダンス）、ス

キー修学旅行（ゲレンデには、モー娘の「LOVEマシーン」が流れていた!）、そして受験（センター日目は雨、2日目は晴れ）：辛いことも沢山あったはずですが、人の記憶はそういうものでしょうか、楽しいことの方が多く思い出されます。

素晴らしい三年間をありがとうございました。至らない点多々あったと思いますが、その点はどうか御容赦ください。

四組（私は三年間全て四組担任でした）の皆さんには、私が学年主任ということで、クラスのことの後回しになることもあり、たいへん迷惑をかけたかもしれません。でもありがたいこと

に、その辺のことを皆わかってくれていて、頼りない担任を助けたら、立派に巣立ってくれました。皆さんと、陰で御尽力いただいた副担任の先生方には心から感謝しています。

この度は、思いもかけず寄稿文の依頼を受け、当手を振り返る良い機会になりました。当時の交友会誌や卒業アルバムを見返しながら思わず、一人笑いしたり、しみりしたり、赤面したりと、懐かしく楽しい一時を過ごすことができました。このような機会をいただき、本当にありがとうございます。



これまでの知見が通用しない、難題が次々に生じるような現在において、皆さんは社会の最前線で奮闘中のことと思います。どうか、お体に気をつけて、それぞれの持ち場で力を発揮してください。

結びに、常磐会並びに京都高校の益々の御発展と、同窓生の皆様のご多幸をお祈りいして、拙稿を閉じさせていただきます。

## 「変化」

65回生 3年7組担任

上森 誠二先生

常磐会総会の開催、心から御祝い申し上げます。

平成六年に本校へ赴任し、哇津学年主任の下、テスト再テスト再々テストに追われて、一日があつという間に終わる毎日でした。阪神大震災でスキー教室の移動が新幹線から急遽航空機に変わったのもこの年でした。それから長い年月が経ち、SGHの指定を受け、さらに京都高校百周年を迎えて、京都高校も大きく変化の時を迎えています。

在職中、写真で京都高校を記憶してきた私は、以下、その「変化」を数枚の写真で見えていただきたいと思います。



これは外せない京都体操 継続中



いまはなくなった九重キャンプ



文化祭のポスターに、こんなセンスのいいものがありました。



玄関前昔 紅葉 玄関前今 スッキリ



中庭は駐車場に。かつての光景。



雪の降った朝のわずかな時間に見られる木々の美しさ。

校内スナップ いつかどこかで。





京都高校での長い教員生活の中で、多くの先生方、事務職の皆様方、そして生徒諸君、本当にありがとうございます。京都高校と常磐会のさらなる発展を祈念いたします。



## 素晴らしい京都生

65回生 3年8組担任

松野 茂先生



65回生の皆様、お久しぶりです。君達が卒業してから7年以上経ちました。卒業後、校舎内は大規模改築が行われ、教室の木の扉や木枠の窓もアルミサッシになり、「重い！」とか「閉まらない！」とか「鍵がからまない！」ということはありません。床はきれいに張り替えられ、

ミシミシいうこともなくなりました。今年(令和2年)2月には、各HR教室にプロジェクタ、操作用PCも設置され、教科書・ノートと黒板を用いた、教師の熱意(騒音)?ある講義と向学心にあふれた?生徒が必死にノートを取り、質問する授業だけではなく、ICTを用いた授業

(パワーポイントやデジタル教科書等)、グループワーク等を活用した生徒による課題解決型授業も多く取り入れられています。さらに、君達の同級生が本校職員として勤務していたり、近くの小中学校に勤務していたりと、10年という月日の流れの変化をいやでも感じていきます。しかし、10年前に京都高校に赴任してから変化しないのは、向学心にあふれた真面目な生徒、学校教育活動に協力的な保護者、教育活動に熱心な先生活方だと思います。

さて、原稿を書いているのは4月上旬なので、新型コロナウイルス感染症防止のため、学校が臨時休業になったり、福岡県に緊急事態宣言が出たりと、教員生活(というか、人生)の中で1度経験するか否かの事態に対応しています。「生徒が出てこないのだから、先生達暇じゃねえ?」と思われるいそうなのですが、予定の練り直し、会議、研修はもちろん、非常時に作成する文書と通常時に作成する文書のダブルパンチ・・・「生徒のいない学校なのに、なんでこんなに忙しいんだ」と叫

びたくなる気持ちを抑え、この原稿を書いていきます。特に、入試や卒業式等の準備、副教材等の配布等、普段、生徒が掃除や設営、運搬しているものを先生方でやるのは大変で、生徒の有難味がよくわかりました。

実は、3月からの臨時休業期間中、電話等による問い合わせが多くあると思っただけですが、本校については、生徒や保護者、地域からの問い合わせはほとんどありません(今の時点では)。校長先生や教頭先生のリーダーシップもありますが、本校を信頼し、落ち着いて行動してくれる生徒や保護者があること。100年以上続く京都高校の歴史と伝統がそうさせているのかなあ・・・と感じています。君達が本校に残したものが少なからず今の生徒に伝わり、学校を信じ、落ち着いて行動できているのだと感じています。

この原稿が読まれる頃には、日本中が日常を取り戻し、「あの時は大変だったねえ」と笑っていることを願っています。





高校40回生  
3組 村上 智信

## 京都高校での学生生活は人生にとって何だったか



## 卒業生からのおたより

京都高校での三年間の学生生活  
が自分の人生において何であったか、  
改めて思いを巡らしました。

その当時の思い出としては、厳しい校則、自由の少ない校風に嫌な思いをしたことを覚えています。入学したての頃、全一年生に対して「義務教育ではないから、やる気のない学生は来なくて良い」という話を先生がされて、あまり歓迎されていないのではと感じたことを記憶しています。自分はテニス部に所属しましたが、「部活はほどほどにして、勉強を頑張る様に」という雰囲気でしたし、進学に当たっては「現役で入学する」ことを求められました。

もちろん、友達との楽しい思い出や先生方との温かい触れ合いもありましたが、京都高校全体としての思い出は以上の様に、厳しいものとして自分の記憶に残っています。

その京都高校を卒業して30年以上が経ち、自分の息子の高校進学を考えるタイミングになりました。親として子供に進学して欲しい高校を考えたとき、「息子が社会に出て困らない様に、厳しめに生活態度まで指

導して欲しい」「息子が希望する進学が出来る環境がいい」などの条件が思いつきます。これは、まさに京都高校ではないか！自分の記憶では、嫌な思い出の京都高校だけれど、息子の人生を考えたら、その様な高校に進学させたいと思っっている自分に驚きました。

そう、京都高校は厳しい思い出だけれど、自分を社会に出られるよう鍛えてくれたのだ。と気づかされました。

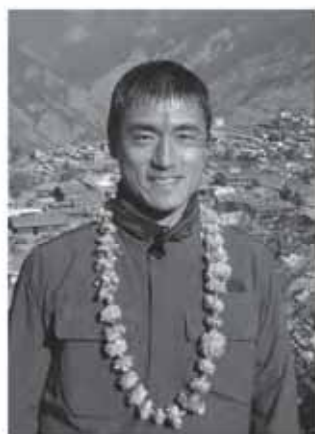
京都高校で、勉強に追われる生活も、自由の少ない校風も、就職して社会に出たら当たり前ですし、就職するまでも自分の人生に役立ちました。高校卒業後は一浪したものの、大学、大学院に進学し、公務員として働くことが出来ました。京都高校での勉強づけの生活が身に染みていたのか、大学でもストイックに勉強に打ち込んだことが、大学院入学試験や公務員試験で役立ちました（京都高校で勉強し過ぎた反動で、大学では遊ぶ同期も多かったのですが）。以上の通り思いが巡った結論としては、京都高校は自分の人生におい

て、社会の厳しさを教えてくれた貴重な経験であり、社会人として生きていくための訓練の場だったということ。そう思えたときに、京都高校に対して感謝の気持ちが湧き起こりました。

## これまでの外務省勤務を振り返って

高校40回生

1組 中野 卯一郎



本年は我々40回生が常磐会担当と伺っていますので、現場でのお手伝いに代えて、遠方から拙文を寄稿させていただきます。

1988年に京都高校を卒業した後、大学を経て外務省に入省し、以

来二十数年間、外務省に勤務してきました。大学時代からNGOの一員として国内外の救援活動に携わってきたこと、及び1990年の湾岸戦争を契機に日本の国際貢献のあり方が議論されていた中で、実際に外交の現場で何が起きているのか自分の眼で確かめたいという思いから、この職業を志しました。

過去二十数年間の日本と海外（カナダ、米国、タイ、ネパール）での勤務を通じて、人道支援、領事、開発協力、広報文化、組織犯罪対策、国連、G7といった様々な分野の仕事に携わってきました。現在は、査察補佐官として、外務省本省や世界各国にある日本の大使館・総領事館の業務を監査し指導する仕事を行っています。

これまで仕事では様々な出来事を経験しましたが、中でも皆様も憶えておられるような大きな災害やテロに何故か偶然に遭遇し、その対応に奔走することが多くありました。特に、私自身も被災したため強く記憶に残っているものが二つあります。一つ目は、2011年タイ・バンコ

クでの勤務中に50年ぶりの大洪水が発生し、多くの日本企業も水没したことです。巨大な洪水エリアが数ヶ月かけて北から南へジワジワと下りてくるといふ、日本では想像できない不思議な災害でした。当時、私は報道・広報を担当していましたので、メディアへの対応や情報発信に駆け回りました。そして二つ目は、20

15年ネパール・カトマンズでの勤務中に80年ぶりの大地震が発生し、約9千人もの犠牲者が出たことです。日本大使館のネパール人職員も亡くなった中で、幸い私や家族は命拾いしましたが、日本人の安否確認や緊急援助隊の受け入れ、そしてその後2年間に亘り復興作業に奔走しました。

また、この仕事をしているご褒美だなどと思うのは、海外で天皇皇后陛下や皇族の方々をお迎えし、そのお人柄を間近に垣間見る機会を得たことです。特に、私のカナダ・アルバータ大学大学院での研修中、1999年に秋篠宮殿下がアルバータ州をご訪問された際には、殿下のお供としてカナディアン・ロッキーマ

わり、殿下の気さくなお人柄に大変感銘を受けました。また、2009年に上皇・上皇后両陛下が初めてカナダをご訪問された際にトロントでお迎えしたこと、また、2016年に両陛下がフィリピンをご訪問された際、山腹にある戦没者慰霊碑をヘリコプターで訪れる直前まで悪天候だったにもかかわらず、不思議なことに予定時刻になると急に雲がはれて着陸が可能になったことも、大変印象深く思い出されます。

これまでの外務省勤務の中で、京都卒業生の先輩や後輩にお会いしたことは残念ながらありませんが、地元・行橋の企業の方々を海外でお迎えしたことはありました。今後も、常磐会会員や京都生の一層の活躍、そして故郷の発展を願い、微力ながら力になれることがあれば応援して行きたいと思っています。

グローバル化の進展とともに、日々のニュースでも報じられるとおり、外務省の業務が日本国内の仕事や生活と直接関わる場面が益々増えています。これまでの勤務を振り返ってみると、どのような組織や職場

でも同じだと思えますが、目の前の仕事に対する思い、そして人と人の繋がりを大切にすることが、良い仕事を残すことに繋がるのだと改めて痛感します。これからも、この国と人のことを思いながら職務に取り組んで行きたいと思えます。



20年を振り返る  
寄稿文を寄せるにあたり

53回生代表として

高校53回生

1組 右田 篤志



そもそも私はなぜ回生代表をしているのだろうか。

卒業式の先日、リハーサルの時間に常磐会入会式が行われていた。

そのとき当時担任の保健体育科の田中厚範先生からの一言。「右田、おまえ代表な。」意味もわからず

「はい！」これがスタートでした。そもそも自分で意図した代表では

なかったため、総会の案内や1回目の当番回生は見えて見ぬふり。

時が経ち、中学校教員として14年。現在は行橋中学校に勤務して7年目となりました。こんな近くに勤めているとさすがにいろいろな方面の方々に見つかります。

こうして今回の当番ではお手伝いをさせていただく運びとなった次第です。

高校入学当時、中学校では成績上位（にいたであろうと思われる）だったにも関わらず、高校入学後のテストでは軒並み星、もしくは星にもなれない落ちこぼれ。（現在の高校生にはわからない？）心配してください。担任の木部先生から「高校生になって何か困っているの？」と呼び出されたことを覚えています。でも違います。めちゃくちゃ楽しいんです。部活が。と言ったとき、木部先生は困った表情をしていました。

京都高校バレーボール部は、当時県大会にも出場できない地方の進学校でした。私たちもあと1勝で県大会、というところまではいくものの、やはり勝てない。（それを後輩たち

は毎年のように県大会出場というのは内心悔しかった。）

そんな中、常に考え、トレーニングを組み立てていく。これは指導者になった今、私のスタイルとなっています。（顧問の喜久代先生には大変感謝しております。）

大学では九州1位という強豪へ進学。当然レギュラーなど程遠いが、ここでもバレーボールを深く考えさせてくれる仲間たちと出会うことができた。

大学では仲間がみんな私を頼ってくれた。「ノート貸して。」「勉強教えて。」大学のチームメイトたちは全国の強豪校から集められたバレーエリートたち。当然勉強して進学なんてしたことなかったらしい。そうして仲間として認められ、今でも交流が続いている。

そして、2年生3年生の担任が保健体育の田中先生であったことは、現在の私が保健体育の教師をしていることに多大な影響があったことは言うまでもない。

京都高校での生活が今の私の原点であり、また目標でもあると思う。

過去の私へ。またたくさん送り出している教え子たち、後輩たちへ伝えたい。

今を全力で楽しみ、全力で生きろ！人生は出会いだ！



## 7年ぶりの帰郷

高校65回生

3組 石橋 優奈



京都高校を卒業する間際に、「戻ってくるのはまだまだ先だし、まあいいか」と深く考えずに引き受けた常磐会のクラス代表。あつという間に「まだまだ先」だったはずの協力回生となりました。現役の京都生を目の前にするたび、ついこの前のような気がしていた高校時代から7年もの時が経っていたことを思い知りが遠くなります：

「令和」という新たな元号が発表された昨年4月、広島での六年間にわたる学生生活を終えた私は、7年前に志した高校教員という立場で京

都高校に“Uターン”してきました。当時の私には、というより今の私にとつても、甚だ信じがたい事態です。持ち前の大きな声でベクトルを教え、てくださっていた先生に「石橋先生」と呼ばれることも、またシャトルを追う楽しさをこれまた大きな声で教えてくださった先生の隣に並んで部活指導をすることにも、一年経った今なお慣れません。何より、そんな偉大な先生方もひよっこ教員である私も、生徒の前に立てば等しく「先生」とあるという事実には日々背筋が伸びる思いです。教員一年生として再び京都高校で勉強を始めた私ですが、あの頃数学の、理科の、社会の先生だった方々は、現在も「先生の先生」として色々なことを教えて下さいます。

今の京都生を見ていると、ふと自分たちの頃を思い出すことがあります。体育祭や文化祭、修学旅行といった行事の際に全力で思い出作りに励むところは、きっとガラケー世代の私たちが勝っていたでしょう。しかしながらいざ三年間を振り返ってみると、思い出は楽しかった行事

だけに留まりません。眠たい目をこすりながら受講した0限、先生が叱る時のお決まりのフレーズ、全力練習の後でも騒がしかった部室、教室に飾られた2位ばかりの賞状。同級生と会って話すのは、むしろそんな些細な日常ばかりです。

京都高校での三年間は、とても楽なものではありませんでした。しかし、自分自身が苦しくも楽しい日々を走り抜け、壁を乗り越える力を蓄えたからこそ、生徒に語れる言葉があります。それぞれの目標に向かって努力する友人たちを見てきたからこそ、語りかける言葉には力が漲ります。京都高校で得たものすべてが今の私を形作っているのだと、教員になって一層強く実感しています。教員として、また同窓生として母校に恩返しができるよう、再びこの京都高校での日々を駆け抜けていきます。







福岡県立京都高等学校同窓会常磐会 2020





福岡県立京都高等学校同窓会常磐会 2020



福岡県立京都高等学校同窓会常磐会 2020







福岡県立京都高等学校同窓会常磐会 2020







# 福岡県立京都高等学校同窓会常磐会 2020





# 2020年常警会総会・協力回生のつどい

## 実行委員会



# 2020年常磐会総会・協力回生のつどい

## オンラインミーティング





# 祝 2020年度 常磐会総会

常磐会会長 若山直樹

(高校22回生)

## Category 一分類

※細心の注意をはらって分類したつもりですが、不具合点や、あえて違うカテゴリーに出したいという場合はご連絡ください。

- 1 食べる 飲料店／居酒屋／バー／食品／酒類販売

---

- 2 学ぶ 教育／教養／本／文具／趣味／娯楽／音楽／スポーツ

---

- 3 装う 衣料／アクセサリー／宝飾／眼鏡／理容・美容／化粧品

---

- 4 医療 病院／歯科／薬剤／整骨／針灸院／養護介護施設／動物医

---

- 5 暮らし 生活用品・家電／自動車・運送・サービス  
銀行／保険／証券／新聞・印刷／玩具／宗教・冠婚葬祭

---

- 6 住む 不動産／住宅設備／上下水道／内外装／園庭／石材

---

- 7 製造 各種工業／農林水産／建築／土木／資材

---

- 8 官公署  
同窓生  
個人協賛 官公署／同窓生／個人協賛

---



## ご協賛いただいた皆様へ

ご協力、誠にありがとうございました。

皆様から頂戴いたしました協賛金につきましては、  
京都高校奨学会への支援金、常磐会総会の開催費  
用などに充てさせていただいております。

実行委員一同、心より御礼申し上げます。

今後とも、京都高等学校のさらなる発展のため、  
ご支援ご協力のほどよろしく願いいたします。

### 2020年度 常磐会総会実行委員会

高校40回生・定時27回生

高校53回生・高校65回生





# 協賛者様 索引

## あ

協アート ストーン	カタギリ	68
アート・マサル		59
アイネクスト(株)		58
アイルモーターズスクール豊前		42
青井管材(株)		67
青い林檎 行橋店		38
青木内科クリニック		50
胡座		36
亜胡		39
協朝日北部販売		65
あすなろ学習会		42
四阿		39
アトラス経営		
サポートオフィス		58
有松印章堂		43
アンティーク のらくろ		65

## い

EIZ English		43
協生駒建機		62
石窯パン工房 自然屋		38
協石田組		70
石辺歯科医院		53
ISUZU CAFE		39
協和泉会		40
協一木工業		70
協一柳住研		68
イツミ薬局		52
協井手口医院		54
井手口歯科医院		52
協井上自動車整備工場		64
井上石油(株)		65
いのうえレディース		
クリニック		50
イノクマ薬局		53
協今元ケアサービス		53
今井津 大祖大神社		
須佐神社		64
岩崎乃パン		38

## う

上田内科眼科医院		53
協ウエムラ		43
うさぎ		38
内田医院		53
宇島瓦斯(株)		66
宇原神社		65

## え

協永幸設備		67
協H・e・i		37
協江頭眼科医院		54
協江副木工所		68
エノモト		44
協エムオージーサービス		62
協エム・ビー・アイ		67
協エモーション		67
江本不動産鑑定事務所		66
円成寺		61

## お

大分製紙(株)豊前工場		69
協大塚建材店		66
大鶴酒蔵		39
大原病院		50
大村大月堂		36
岡住工業(株)		69
岡田硝子支店		66
岡田硝子店		64
協岡田総合事務所		64
岡部医院		52
協岡田鉄工所		70
協おこながクリニック		48
協奥村商会		67
長部医院		50
お食事処 敷		35
小波瀬病院		54
協菓子司 鹿の子		38

## か

皆尺寺司法書士事務所		65
柿野直子		43
かくいち		39
家具の浅川		61
かざまクリニック		50
協柏木興産		70
協柏木税理士事務所		63
勝山御所カントリークラブ		61
協かつやま不動産		67
加藤智史		
社会保険労務士事務所		57
カブリス		38
髪処 ありまつ		44
からあげ太郎		38
カラオケ喫茶 たけの子		38
かわかみ薬局		50
河津工業(株)		70
かわもと歯科クリニック		53
協田駅前郵便局		76
協田荷役(株)		63
協田町役場		74
協田みどり幼稚園		43

## き

キクヤ		44
協技建工務所		71
絆亭		38
北九州空港		75
喫茶・画廊 マリー		38

## く

喫茶 しらかわ		35
きつちん がーでん こる		37
協木戸設備		59
着物Bar秋月		36
キャサリン亭		37
九州交通安全協		70
九州コピー		65
九州製茶(株)寿香園		36
九州瑞穂(株)		69
錦陵会		72
くすりのすみもと		55
協水事務所		63
くまがえ内科		52
公文式 行橋中央教室		43
クリーニングせいや		56
久里房		38
グループホーム 愛の家		53
有料老人ホーム 虹の家		51
桑原医院		52
郡谷歯科医院		52
慶應アカデミー豊前校		42
京築酒類販売(株)		35
協元気水産		35
協光栄自動車整備工場		65

備公善社	64
幸松塾	43
幸松塾菊田校	43
光明寺	63
備古賀商店	37
古賀陶器店	64
備国土測研	62
コクリコ・エフ美容室	44
コスモスクリニック	51
児玉税理士事務所	63
後藤歯科医院	54
金剛寺	65
近藤信行税理士事務所	62

さ

さかい調剤薬局	54
坂岡清掃備	65
備坂本不動産	67
サクラ地所備	68
サクラデントタルクリニック	52
備ささや	58
佐藤食品備	36
佐藤整形外科	51
サポート九州協同組合	65
備サンコー	59
さんさん大内塾	41

せ

シゲ美容室	44
備慈孝	68
自治労行橋市職員労働組合	76
耳鼻咽喉科 木村医院	53
司法書士安部利幸事務所	64
志村俊郎税理士事務所	61
ジュネス	44
旬味季彩 江藤	38
浄喜寺	59
浄蔵寺	63
正ノ宮 正八幡神社	63
正八幡宮	60
(社福)松風会	51
浄蓮寺	58
食事処 百万石	38
白川郵便局	76
新田原聖母病院	54
しんもと産婦人科	52
備真洋電気店	68

す

備すえまつ医院	52
すえまつ興産備	60
備周防	70
(社福)周防学園	48
周防館	39
周防灘カントリークラブ	59
備周防灘ビルサービス	68
杉本クリニック	49

た

備清香会	60
清林寺	62
セブンイレブン	38
豊前発電所入口前店	38
セブンイレブン 行橋駅前店	38
行橋神田町店	37
行橋大橋2丁目店	37
セブンイレブン	39
行橋行事7丁目店	39
セブンイレブン	39
行橋市役所前店	39
セブンイレブン 行橋辻垣店	38
セブンイレブン	36
菊田桜ヶ丘店	36
禪興寺	65
善立寺保育園	42

そ

備ソアラ楽器	43
SOUL IN ATTIC	39
そえじまゆうこベクトクリニック	51
フルーツショップ菊屋	61
ソームワーク備	61

と

備ダイイチ	68
備大幸会	62
大國段ポール工業備	70
太陽交通備	61
タイラ歯科医院	54
高城循環器内科医院	49

つ

備タカラCSS	64
備瀧商店	66
備たじり小児科医院	53
田添医院	50
備田中印刷所	65

ち

備唐原内科クリニック	53
東洋パーツ備	70
常磐会 会長 若山直樹	34
常磐会 高校22回生有志一同	74
常磐会 行橋市役所支部一同	73

て

備辻電気	66
土屋整形外科	54

な

長末医院	54
備中谷組	68
中津からあげ もり山	37
焼き肉 とり将軍 行橋店	42
備ナカムラスポーツ	63
中山佛具	42
Natural balance	39
きゅうしゅう	53
菜のはな薬局	68
備ナンバ開発	68

に

備ナカラCS	64
備瀧商店	66
備たじり小児科医院	53
田添医院	50
備田中印刷所	65
備DORA猫	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便局	76
豊の国司法書士事務所	58
TOYOMORI	64
フォトスタジオ	64
kitchen福	39
呑河豚	37
魚島炬	37
備戸早学園	42
TOMOZO	38
豊津郵便	



関西村組	66
佛日幸	60
2018年度 常務会総会	60
実行委員会一同	60
2019年度 常務会総会	75
実行委員会一同	75
日章教販	41
佛日豊清掃センター	59
ニューいずみ	38
佛庭治	68
パール美容室	44
佛ハウスボトラーズ	36
函館 あかちようちん	38
橋本旅館	65
佛ハタタ設計工務店	69
佛花げしき	38
花のさら	65
花楓月	35
バナブラザ エイシン	64
林龍平酒造場	36
佛はら印刷	65
原田動物病院	49
原田皮フ科	54
佛原田百貨店	44
ひえだ診療所・ほとぎの郷	51
ビジネスホテルゆくはし	64
ビッグバン	37

一三三プロバン	65
ひまわりクリニック	54
美容室 TOMTOM倶楽部	44
佛広松農材	70
フ	
ファッションハウス	44
おざもと	44
ファミリホーム アバン	49
フードショップ ひらの	36
福岡銀行 苅田支店	64
福岡銀行 行橋支店	62
福岡県教職員組合	76
行橋京都支部	76
福島海運	
苅田ポートサービス佛	61
ふくしま整形外科クリニック	50
佛藤井ファミリークラブ	36
ふじたこ	38
佛藤田中央医院	51
ふじた内科クリニック	52
豊前カイロプラクティック	51
豊前市役所	73
佛豊前商会	58
二兒神社	63
ニッ盛	36
フタバ文機佛	43
佛天津木鉄筋	69
BOOK BOX	42
佛船津工務店	67
普門寺	63

フラワーフレンドショップ	65
エフツー	65
プリオスポーツクラブ	42
Blue Drop	64
ぶんぶく茶屋 行橋店	39
へ	
ベビー&キッズ	43
ホームエンゼル	43
佛ベルコ	65
ま	
マスタホームリビング	68
松浦モーターズ	64
松岡昭昭税理士事務所	65
松下耳鼻咽喉科医院	51
松延歯科医院	52
佛マツモト	67
佛松本組	64
松山建設佛	69
松竜産業佛	68
マルキガス行橋佛	67
マルティニー	38
マルミ美容室	44
まんぶく屋	38
み	
みずほ幼稚園	43
みちや薬局	54

養島神社	65
三保の杜作業所	52
宮城整形外科	54
佛みやけ商会	68
(二社)京都医師会	
京都医師会看護高等	
専修学校	47
佛京都印刷	57
みやこ家具店	68
京都建材工業佛	70
京都歯科医師会	45
みやこ司法書士事務所	61
(社福)みやこ老人ホーム	53
みやこの苑	53
佛みやこの杜	52
佛京都ビルサービス	68
みやこ法律事務所	62
京都ホテル	89
(二社)京都薬剤師会	52
宮崎モーターズ	62
宮田運送佛	65
宮部歯科医院	54
む	
向井米穀店	37
むくの畜場	62
むすんでひらいて	37
村尾医院	49
村上整形外科医院	55
村上鉄工所佛	65
佛村上電業	70
村越工業佛	69

村田酒店	38
村田時計店本店	44
め	
メガネの正視堂	44
めがねの浜井	64
も	
もとむらでんき	58
佛森工業	67
森のキッチン	35
モリモト	44
や	
焼鳥 ともちゃん	39
矢津内科消化器科クリニック	52
山口園	39
山口玩具佛	64
山崎マシンテック佛	70
やまじ内科クリニック	53
佛ヤマショウ	69
山田硝子店	68
佛山中総合設計研究所	68
山びこ保育園	42
ゆ	
唯念寺	60
四福寺	64
行橋記念病院・行橋園	51
福岡認知症医療センター	51

行橋銀行協会	59
医行橋クリニック	49
機行橋玄洋社	62
他行橋市社会福祉協議会	64
行橋市増田美術館	42
行橋柔道教室	41
俳行橋造花店	61
ゆくはし総合法律事務所	60
行橋中央病院	
やまうち内科クリニック	
メディアカルホームこころ	46
俳行橋鎮西運送	63
行橋保育園	42
俳行橋豊栄不動産	66
(一社)行橋未来塾	59
ゆげ子どもクリニック	49

## よ

## ら

## り

横井薬局	54
俳吉元塗装工業	68
俳米原保険サービス	63
ラウンジ 樹々	36
リカー大鶴	39
両徳寺	62
臨海商事俳	66

## れ

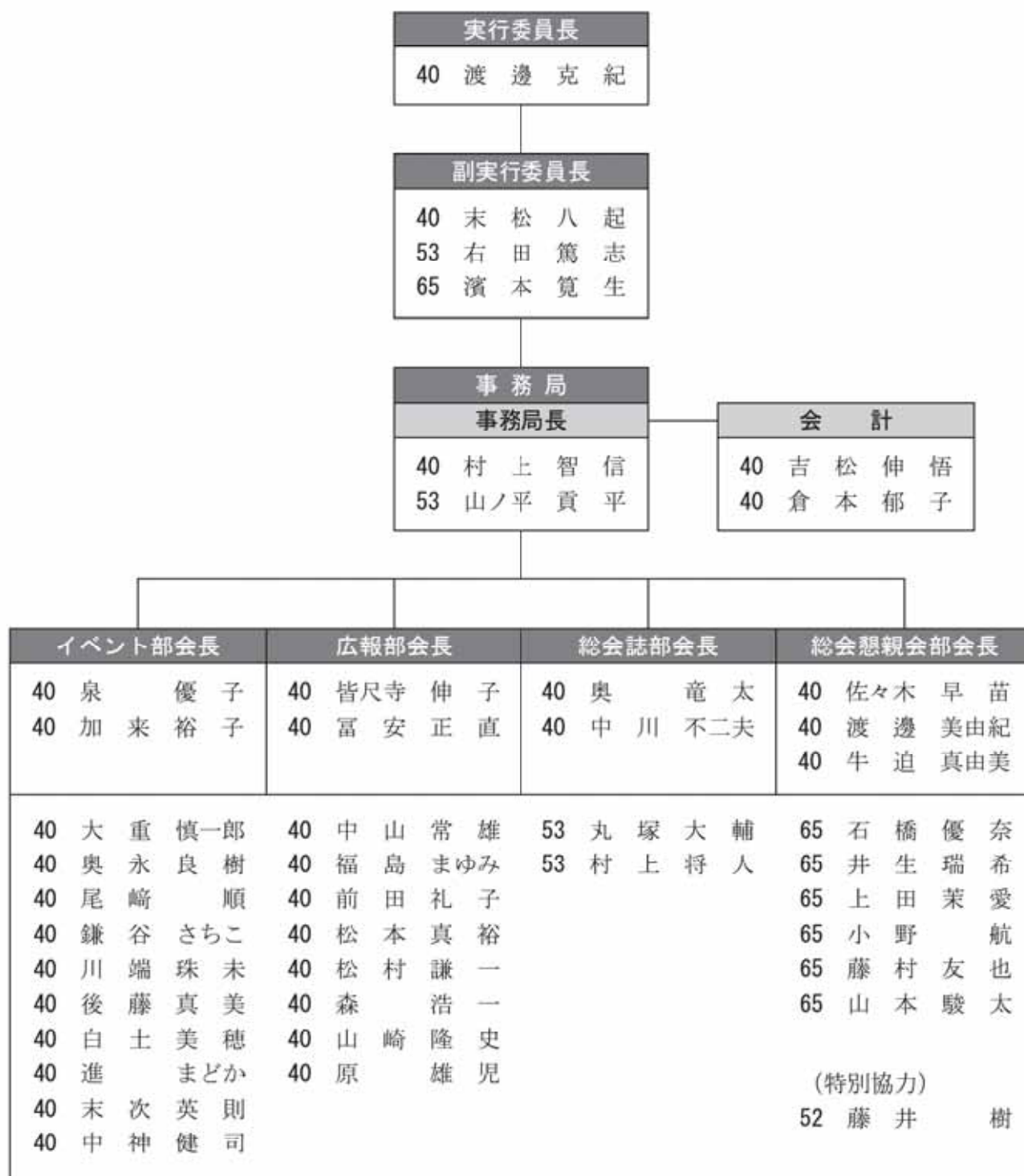
機レザックス	57
レッド・ラブにしだ	44

## わ

渡辺クリニック	
フィットネススタジオ	
Wish	47
わたなべ歯科クリニック	55



# 福岡県立京都高等学校同窓会常磐会 2020



※数字は回生

## 2020年度 常磐会総会誌

発行日 2020年9月6日  
 発行 2020年度  
 常磐会総会実行委員会  
 印刷 有限会社 京都印刷



①福岡県立京都高等女学校同窓会 ✨福岡県立京都高等学校同窓会

(当番回生)

昭和63年卒業高校40回生・昭和63年卒業定時27回生  
平成13年卒業高校53回生・平成13年卒業高校65回生